

12/6 相模原市「はたちのつどい」で放映する20歳約100人ダンス映像を相模女子大学で撮影 川崎市と相模原市も後援 プロジェクト運営と映像制作に本学学生が参加

相模女子大学（所在地：神奈川県相模原市南区、学長：田畠雅英）では、2025年12月6日（土）9時～19時（予定）に、2026年の「はたちのつどい」で放映予定のダンス動画「ハタチたち4」の映像撮影を大学構内で実施します。本プロジェクトには、主催団体の呼びかけにより本学学生も運営・ダンサーとして有志参加し、ロゴやグッズデザインは本学生活デザイン学科堀内恭司教授指導の下、「デザインワーク」の授業で学生が制作しています。完成した映像は、相模原市、川崎市及び福島県福島市の成人式で放映される予定です（※福島市は式典後の自由交時間に放映）。

●「ハタチたち4」とは



「ハタチたち4」オリジナルロゴ
(本学生活デザイン学科学生が制作)



昨年の動画「ハタチたち3」はこちら
(スタジオメタリyoutube)

「ハタチたち」とは、その年に成人式を迎える20歳が参加し、1本のダンス映像を制作するプロジェクトです。2022年度にスタートし、2025年度で4回目を迎えます。映像に出演するダンサーだけでなく、運営・映像制作・デザイナーなど、すべてがその年に成人式を迎える20歳が担当する点が特徴で、総勢100人以上が関わっています。コロナ禍でできなかつことが多かった世代に対し、仲間とひとつの作品をつくり上げる経験を通して「自信」「探究心」「希望」を育むことを目的としています。2025年度は、2005年4月2日～2006年4月1日生まれの若者が参加します。

本プロジェクトでは、主催団体（スタジオメタリ）の募集により、相模女子大学の学生が運営として映像制作の裏側に関わる役割で参加しているほか、ダンサーとして映像に出演する学生もいます。また、2025年度「ハタチたち4」の公式ロゴは、本学生活デザイン学科の学生が制作しました。

相模女子大学では、若者たちの創造的な取り組みを支える一環として、本プロジェクトの撮影場所としてキャンパスを提供します。撮影は大学構内の複数エリアを使用し、当日は約100名のダンサーと制作スタッフが集い、映像の撮影が行われます。

ぜひ取材を通じて、「ハタチたち」の活動を広く知っていただく機会を頂戴できますと幸いです。

●プロジェクトに関わる本学学生のメッセージ

ハタチが約100人集まって、ダンスを踊り、ひとつの映像作品をつくる機会はめったになく、「一生に一度の経験になる」と思い参加を決めました。私はこのプロジェクトのグッズリーダーとして、ロゴやTシャツの制作依頼、発注先の選定などを担当しています。これまで経験のない業務ばかりで、調整や発注作業など、思うように進まないことも多く苦労しましたが、参加者全員が気持ちよく撮影を終えられるよう、最後まで責任をもって取り組みたいです。完成した作品が、見てくださる方に少しでも勇気や希望を届けられたら嬉しいです。
【健康栄養学科 2年生】

【ハタチたち4 撮影概要】

【撮影日時】2025年12月6日（土）9時～19時（予定）

【場所】相模女子大学構内（神奈川県相模原市南区文京2丁目1番1号）

【主催】ハタチたち運営実行委員会 【後援】川崎市 相模原市 福島市 【協力】株式会社ATSURAEU

【地域コーディネート】NPO法人SoELa

【本件に関するお問い合わせ先】

相模女子大学 広報事務局 米澤智子（ワンパーカス株式会社内）

〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京2丁目1番1号

TEL: 080-5083-6834 / e-mail:t-yonezawa@onepurpose-pr.com

学園キャラクター
さがっぽ・ジョー

